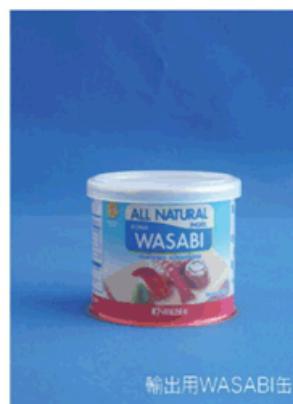


加工わさびのパイオニア『金印わさび』の缶

寿司、そば、刺身などの和食には絶対欠かせないのが、**高品質**の粉わさび。
これを開発・加工し、全国に販売しているトップメーカーが『金印株式会社』です。
創業は1929年と古く、創業者 故小林元次氏が1933年から高価で保存のきかないわさびを簡単に利用できる粉わさびの研究を始め、試行錯誤の末1937年、開発に成功『金印粉わさび』と名付けて日本全国に広まっていきました。（1950年に「金」商標登録）その後も技術開発に務め、からし粉を一切使用しない『純粹品 金印粉わさび』を開発、製法特許も取得し、1969年に販売を開始しました。
1970年頃からは、海外で『寿司ブーム』が到来。同社は「優良な加工わさび」を提供する為、1984年にロサンゼルスに営業拠点を開設。さらにロンドン、パリ、ニューヨークにも拠点を開き、現在、65カ国以上に輸出されています。



この高品質の粉わさびを当初から支えてきたのが「金印粉わさび缶」。
その特徴は**徹底した防湿性の追求**です。サイドシームは溶接しており、天部分はアルミ箔を力^一ルクリンチして完全密封。アルミ箔を取り除いた後は、深い蓋が防湿効果を高めています。
「金印粉わさび缶」のデザインは幾たびか少しずつ変わりましたが、金印のイメージ、そして創業者の想いを今も受け継いでいます。

協力／金印株式会社
大阪製罐株式会社

平成21年7月1日

全日本一般缶工業団体連合会 エコロジーレポート 第21号